News Release

2026 年 11 月 26 日
株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス

TMN、グローバル決済大手 Adyen の 日本国内向け決済プラットフォームに採用

2026 年 10 月から QUICPay、年内に交通系 IC へ順次対応

電子決済サービスの株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス（本社：東京都中央区、代表：大高 敦、以下 TMN）は、Adyen Japan 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表：アダム・ジョルダン・ブラウンステイン、以下 Adyen）の決済プラットフォームに TMN の電子マネー決済サービスが採用されたことをお知らせします。

これにより Adyen の決済プラットフォームを利用する日本の加盟店において、2026 年 10 月から順次電子マネー等による決済が可能となりました。

■ 採用の背景：Adyen の「ハイパーローカル」戦略と日本市場の特性

世界中で決済プラットフォームを展開する Adyen は、現地の消費者に最も馴染みのある決済の選択肢を提供することが、顧客の信頼獲得と利便性向上につながるという考えのもと、展開する各国・地域に根付くそれぞれの決済慣行に対応する「ハイパーローカル」戦略を推進しています。

Adyen は日本市場への進出から数年が経過するなかで、日本の消費者の間で日常的に利用されている「電子マネー」の決済ニーズが高いことを踏まえ、同社のプラットフォームにおける電子マネー決済の拡充が決定されました。

■ TMN が採用された理由

TMN は、日本国内において数少ない「電子マネー決済ゲートウェイ」を自社で開発・提供している企業です。これまで多くの事業者に対して、決済システムを裏側から支えるホワイトレーベル形式で提供してきた豊富な実績を有しています。

今回、TMN が持つ電子マネー決済領域における高い技術力、システムの安定性、そして日本市場での豊富な実績が評価され、Adyen のハイパーローカル戦略を支える最適なパートナーとして採用に至りました。

■ 今後の展望

先行して QUICPay の提供を開始しており、2026 年内には交通系 IC にも対応予定です。

両社は今後も連携を深め、日本のローカル決済手段である電子マネーの導入を順次拡大し、日本の消費者にとってより便利でシームレスな決済体験の提供を目指していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス
広報 https://www.tm-nets.com/contact/prir/

【Adyen について】

Adyen（AMS: ADYEN）は、大手企業に最適なフィンテックプラットフォームです。エンドツーエンドの決済機能、データに基づく洞察、金融商品を単一のグローバルソリューションとして提供することで、企業がより迅速に目標を達成できるよう支援します。世界中にオフィスをもつ Adyen は、LVMH、Meta、On Japan、SHEIN、Uber、L'Oréal、adidas などのお客様にサービスを提供しています。

【トランザクション・メディア・ネットワークスについて】

決済インフラを基盤にデータを活用した流通支援を行う会社です。国内で初めてクラウド型電子決済を商用化して以来、電子マネーを中核に、クレジットカードや QR・バーコード決済など多様な決済手段を一括接続できるゲートウェイ事業を展開。現在はスーパーやドラッグストアなど幅広い業態で導入され、120 万台超の端末が接続、年間約 5.5 兆円の決済を支える基盤を築いています。

この決済ネットワークを活かし、クラウド POS やハウスプリペイドなどを通じて購買データを収集・統合・分析する「情報プロセシング事業」を推進。流通小売事業者の販促最適化や収益改善を支援しています。

<会社概要>

代　　表　　者：代表取締役　大高 敦　　（グロース市場：5258）
本 社 所 在 地：東京都中央区日本橋 2-11-2 太陽生命日本橋ビル 18 階
事　業　内　容：電子決済サービスの開発及び提供
　　情報プロセシングサービスの開発及び提供
設　　立：2008 年 3 月
資　　本　　金：61 億 6630 万円（2026 年 3 月末時点）
U　　R　　L：https://www.tm-nets.com/

※「QR コード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
※「QUICPay」は、株式会社ジェーシービーの登録商標です。